

9月~10月 実りの季節、秋の味覚ぞくぞくと

問 産業振興課 ☎84-0317

梅雨の長雨など、今年は日照時間が短く、農産物への影響が心配されましたが、無事「実りの秋」を迎えました。

岡野の遠藤成雄さんの畑では、柿がたわわに実り、11月からの収穫体験ツアーを受け入れるための準備が進んでいます。延沢の田中大樹さんの畑では、枝豆が元気に育ち、大部分は大豆になってから収穫するそうです。



▲今年も豊かに実った稲(金井島)



▲柿を手入れする遠藤さん(岡野)



▲田中さんが持ち上げると、鈴なりの枝豆が(上延沢)



▲映像で発表したパフォーマンス(文命中)

10月 上旬~中旬 子どもたちは元気です

問 学校教育課 ☎82-5221

問 子育て健康課 ☎84-0327

コロナ禍でのイベント自粛や縮小が続く中、町内の園や学校では感染症対策をとりながら、秋の恒例イベントが開催されています。

文命中学校では、舞台上でのパフォーマンスを映像による制作発表に代え、文化祭を開催しました。

開成幼稚園や保育園では、実施を複数回に分けるなどし、運動会を開催しました。いつもとは違う状況下でも、園児たちは一生懸命、笑顔で競技に参加していました。



▲親子で気持ちを合わせ(酒田保育園)



▲位置について、ヨーイ…(開成幼稚園)



2017年10月号 調べて! 町の調査隊 を追っかけ!



まちづくり情報特派員 嶋田 健雄



あの記事は

今...!?

広報かいせいに掲載された記事のその後を、まちづくり情報特派員が追いかけてます!

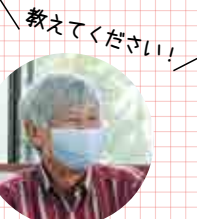
問 企画政策課 ☎84-0312

あしがら環境保全(株) 廃棄処理部の皆さん

あだち たもつ 安達 保さん

ふるや ゆうじ 古屋 勇治さん

いいぬま やすひろ 飯沼 康弘さん



教えてください!

ちょうど3年前の広報かいせいで「開成町のもえるごみ」を特集しました。その後、祝日に関係なく、もえるごみの収集日が曜日固定になるなど、収集方法が大きく変わりました!また、今年はコロナ禍ということもあり、外出自粛など私たちの生活様式も大きく変化しました。

そこで、3年前と比較して、ごみ収集にどのような変化があったのか、開成町のごみ収集をしてくださっている、あしがら環境保全(株)さんを追跡取材しました!

Q ごみ収集日の曜日固定化やコロナ禍を経て、どのような変化がありましたか?

A 曜日固定化によって、収集しない物を誤ってごみ出ししてしまう方が減ったように感じます。

A 外出自粛中よりもごみの量が減っていました。また、マスクを袋に包んでから捨てる方が増えました!

Q 町民の皆さんにお願いしたいことはありますか?

A 水分を含んだごみが入っていると、ごみ収集車で圧力をかけてつぶす時、飛び散り、全身に浴びてしまうことがあります。コロナ禍での感染リスクを下げるためにも、水分を切ってもらえると助かります。

編集後記

あしがら環境保全の皆さんが作業している市町の中でも、開成町はごみの出し方が丁寧と聞き、誇らしくなりました!コロナ禍の中、私たちの日常を支えてくださっている皆さんに感謝です! まちづくり情報特派員 嶋田 健雄

P2~5 特集

イイネ!



- 余白の使い方が秀逸!
- 雑誌のようで、かっこいい紙面でした!
- 登場人物の人柄が出ていて、面白かったです。

P8 令和元年度決算報告

喝!



- 分からない用語が多すぎる...
- 昨年度との比較があると良いです。町民の方も関心が高いと思います。

広報かいせい

ご意見番

まちづくり情報特派員は、上の「あの記事は今...!」のような記事作成だけでなく、広報紙の講評を行い、町とともにより良い広報紙づくりをめざしています。まちづくり情報特派員から広報かいせいに寄せられた厳しい!?!生の声を紹介します。

問 企画政策課 ☎84-0312

私たち、まちづくり情報特派員が 10月号の広報をチェック!



武藤 小田 石崎 嶋田 石塚